

22年度自己評価結果公表シート

作成 大阪商業大学附属幼稚園

1. 本園の教育目標

“人間形成の土台づくり”が、学校法人谷岡学園教育理念“世に役立つ人物の養成”へとつながる教育活動を行います。

- ① 豊かなこころを育てる・・・品格ある立派な人間に育てるために！
- ② 小学校につながる力・・・小学校でますます学力が向上するように！
- ③ やわらか頭・・・自分の頭で考える力を育てるために！
- ④ 楽しい生き方・・・自己の力を効果的に発揮できるように！

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・園児の入園から就学前までを見通し、教育課程を基に指導計画の充実に向け、教職員間で話し合う場を多く設けるなど、教育内容の改善と個々の資質向上に主体的に取り組む。
- ・遊具の安全点検と塗装、プール改修等の施設改善に取り組む。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
幼稚園の教育課程の編成実施に関し、教職員間の共通理解を図る。	教育目標、建学の理念と幼稚園教育要領の接点を求め、子ども達の実態に即したねらいに基づき、学年毎に内容を検討することができた。
建学の理念、教育要領、教育課程、子どもの実態等を基に指導計画を作成する。	教育目標、建学の理念と幼稚園教育要領の接点を基に、各項目に対する指導計画を学年ごとに作成した。また、子ども達の実態を踏まえて学期毎に加筆、訂正を行い、充実を図った。
教職員間の保育に対する共通理解を強化するため、園内研修を充実させる研究会等へ積極的に参加し、教員一人ひとりの資質の向上に努める。	教職員間で園内研修・情報交換を行いながら、園児に対する共通理解を深め、見通しを持った保育を実践するよう心がけた。各行事の打合せ及び反省会や、職員室で日々先輩・後輩の意見に耳を傾けるなど、お互いの考えを出し合い、議論する機会を持つことができた。今後も学外で実施される研修会などへの継続的参加し、教員の資質向上に役立てる必要がある。
園だよりや子育てサロンなどを通して幼稚園の情報を発信していく。	保護者との懇談や参観、子育てサロン、学年親睦会などを定期的実施して子ども達の学びや育ちを伝えてきた。 保護者の思いや考えを受け止め、丁寧に対応し、特に園内で起きた事故等に関しては説明責任を果たすことを心がけた。
安全に配慮した環境づくり(施設の改善)	園庭の環境整備のため、定期的に遊具の点検を実施し、必要に応じて塗装、改修等の整備を行った。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

全教職員が学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組み必要性を強く感じた。また、多様な子供に対応するため、教職員の資質向上が求められており、継続して取り組むべき課題として捕らえている。

施設面では環境整備や室内、園庭の自然など、環境構成に力を入れており、子どもがその環境に自らかかわり、探索しながら育っていくことができる環境づくりをすることについて、今後も継続して考えていく必要性を感じた。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
安全管理マニュアルに基づく防災・防犯体制の確立	各自が園内の避難経路や役割分担を自覚して避難訓練に臨んだり、地元の布施警察署(生活安全課)との連携の中での防犯訓練を実施するなど、訓練回数を重ねる中で様々な状況を想定し、より良い防災・防犯体制を構築できるように意識する必要がある。
特別支援教育の充実	支援を要する子ども達へのアプローチについて、専門家の話を聞くなど、今後も継続的に研修内容を実践に結びつける努力をする必要がある。特に発達障害に対する正しい知識を習得するとともに、援助の在り方を学んでいきたい。
保護者ニーズの把握と建設的なコミュニケーションのあり方を検討する	建学の理念に基づいた教育に十分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像をアンケート等実施するなどして把握し、現代社会において求められる幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎とし、そのことを発信して理解を求め、内容を深めたい。
地域・系列校との連携	夕涼み会、敬老会などを通じて、地域住民の方に対し幼稚園の取り組み内容、行事等への理解を得る。また、系列校(大学・短大・高校)との連携により、園児の成長の場を創り出すとともに、理想的な幼児教育を追求する。

6. 学校関係者よりの意見

23 年度入園手続きの保護者の意見より、「教育方針がしっかりしている。」「頭と体をつかい、のびのびと自主性を育てる幼稚園」そして「先生達も明るく幼稚園の雰囲気が良い」と称された。このことを実現すべく努力し、今後も期待に添えるように教職員一丸となって努めていきたい。

7. 財務状況

学校法人谷岡学園として、監事及び公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。